



創立：1980年(昭和55年)1月10日
 会長：岩田 修司
 幹事：堀 慎治
 クラブ広報委員長：湯澤 勇生
 例会日：毎週木曜日PM12:30～
 会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3
 ヒルトン名古屋910号
 TEL：052-211-3803
 FAX：052-211-2623
 MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
 URL：http://www.mizuho-rc.jp/

WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

2014～2015年度
 国際ロータリーテーマ
 LightUp Rotary
 ロータリーに輝きを

2014～2015年度
 国際ロータリー第2760地区
 ガバナーのテーマ
 集まるう・語るう・楽しもう

2014～2014年度
 名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
 感謝の気持ちを持って、
 ロータリーライフを楽しもう

第1692回例会

～ロータリー雑誌月間～
 クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2015年4月9日(木) 曇り 第39回 なごやか夜間例会

司会：佐治寛行会場委員

会長挨拶

岩田修司会長

今日は、人間の体に関する雑学についてお話したいと思います。まずは、人が強い恐怖心を感じた時に、顔が青ざめるといふ肉体的反応が起こります。この原因は、どういふ事かという事でございますが、人は恐怖心を感じると、体中の毛細血管を収縮させ、敵に傷つけられても、できるだけ出血を抑えようとする防衛反応があるという事でございます。また、同様に手に汗をかきという行為は、昔人間の祖先は木の上で生活していた為、その名残が残っており、汗をかいて木の枝をつかみやすくして、素早く逃げることができる為だという事であり、人間というより動物の体は良く出来ていると感心します。



その他に、南極ではどんなに寒くても人が風邪を引くことはないとの事です。これは皆さん大体お分かりだと思っておりますが、南極はあまりに寒くウィルスが存在しない為、風邪を引かないという事です。但し、南極で生活していた人が祖国に戻ってくると免疫力ができていない為、簡単に風邪を引いてしまうそうです。

その他に、大人になるまで虫歯にならない為にはどうしたらいいかという事です。虫歯を作るのは口内にあるミュータンス菌という細菌が原因だという事です。子供の口内には、もともとこの菌はいなくて、幼児期に親からのキスや食べ物で口移して伝染するとの事です。4～5歳くらいまでにこのミュータンス菌に感染しなければ、死ぬまでほとんど虫歯にならないとの事です。

次に、真っ暗になるとよく寝られますかという話でございまして、何も見えない程真っ暗にしますと、逆に不安感が増大し、脳波が乱れてしまうという実験結果が出ています。また、寝る前だけのことに限らず、夜中に目が覚めて何も見えず、周囲で物音がしても、状況が全く分からないという事だと、不安も恐怖も増大する訳であります。そういった意味でも、周囲がぼんやりと見える程度の明るさが睡眠にとって一番良いという事です。

最後に、参考までですが、睡眠時間と死亡率の関係性を調べた調査結果によると、睡眠時間が7～8時間の人が一番長く生きているというデータが出ています。

ニコボックス

森裕之ニコボックス委員

- ・4月8日、6人目の孫が誕生しました。男の子でした。 伊藤 豪さん
- ・結婚記念月です。 佐藤 善乙さん
- ・新会員・若手研修会ご参加の皆様、ご熱心にありがとうございました。先輩会員の貴重なご意見に感謝申し上げます。 天野 正明さん
- ・新会員・若手研修会に多数出席して頂きましてありがとうございます。私自身大

変勉強になりました。

市岡 正蔵さん

・本日は第2回新会員・若手研修会に参加させて頂きました。市岡講師にはお世話になりました。ご出席の皆様ありがとうございました。 田中 宏さん

・本日、第2回新会員・若手研修会に参加させて頂きました。大変勉強になりました。ありがとうございました。 宮澤 伸光さん 森 裕之さん

・楽しい大阪、神戸の旅でした。皆様ありがとう。 内田 久利さん

出席報告

森裕之出席委員

会員62名 出席40名 (出席計算人数43名)

出席率 78.4% 4月2日は補填により 90.7%

幹事報告

堀慎治幹事

- ・4月12日(日)春の家族会を栗田山荘にて行います。10:40に京都駅集合となり、直接行かれる方は11:30に現地に着てをお願いします。
- ・4月16日(木)は振替により休会になります。
- ・4月23日(木)13:40より新旧CA・新旧理事会をヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて行います。
- ・4月23日(木)18:00より次年度役員理事・各委員会委員長懇親会を「蓬萊」にて行います。
- ・会員の松井文一郎さんが転勤のため退会されました。
- ・4月13日(月)・14日(火)は福岡西RC訪問のため事務局が休みとなります。
- ・会員の本多さんが八事日赤の3625室に入院されています。
- ・本日受付に、ワールドふれあいフェスタの収支報告を置いています。

第2回新会員・若手会員研修会

R情報・研修委員会

R情報・研修委員長：市岡正蔵さん

最初に、皆さんにお伝えしたい言葉があります。ロータリーは、過去どんな風だったのかを歴史から学び、現在どのようになっているのか、そして将来どのようになっているのか、あるいは、どのようにしていくのかを、考える大事な変化点にあります。(クラブ計画書参照)



皆さんご存じだと思いますが、この言葉は、近藤ガバナーの言葉です。大変意味深い言葉だと思います。今日はこの近藤ガバナーの言葉に、少しでも近づけるよう皆さんと共に学びたい。そんな思いで今日の研修会に望みました。

この研修会の目的ですが、クラブ協議会にて、出席率をより向上させるよう、研修会に於いて取上げて欲しいとの要望がありました。研修テーマは、「職業奉仕を語る」「出席について」と決めました。創立者の強い想い、その精神に今一度学び、また、時代と共に変わるものも必要ですが、その本質は不変でなければなりません。ロータリーは何故出来たのか、その原点についてR情報・研修委員会天野委員長を始め委員会の皆さん、そして鶴田職業奉仕委員長にご教授頂き、問題

を

集をつくりました。今回は、チャーターメンバーをはじめ、会長経験者の皆さんが多く参加されました。ですから、この研修会は新会員の皆さんの研修では無く、私自身が試されている、そんな想いで今日はかなり緊張しました。そして研修会では先輩会員の皆さんから、貴重な意見、体験談をたくさん頂きました。これから若手会員の皆さんに、今日の研修の感想を発表して頂きます。皆さん聞いてください。また先輩会員の岩本成郎前会長より研修テーマに沿った「心に残る言葉」がありました。会員の皆様にも伝えたく、ここに紹介させていただきます。

「論理」と「倫理」の違い

言っていることは確かに正しい。しかし、何か腑に落ちない。そんな風に感じたことはないだろうか？例えば飲食店で、コップを落として割ってしまったが、店員が片付けるのが当然とか助けようとしな。車が渋滞しているのにゆっくり歩く歩行者。行列ができていく飲食店で食べ終わったのに、いつまでも話し込んで帰ろうとしない客。確かにお金を払って食べているのだから店員が片付けるのは仕事である。歩行者が優先だからゆっくり歩こうが勝手である。食後の余韻をゆっくりと楽しむのも当然である。だが、この状況に違和感を感じるのは、なぜだろうか？

これは「論理」と「倫理」の違いである。私たちが違和感を感じるのは「論理」ではないのだろうか。「論理」には当然であるという考え方が根底にある。店員が片付けるのが当然。歩行者が優先なのは当然。お金を払っているのだから、ゆっくりくつろぐのは当然。しかし「倫理」には、してあげたいという心が備わっている。その心があれば、コップを割ったお客様に対しても「いいですよ、私が片付けますから」と言えるし、自分が割っても「私が片付けます」と気遣いもできる。しかし「倫理」には時間を無駄にするという一面があり、論理的な人には無駄がない。論理的な人はその無駄だと考える時間も切り捨て、他の事に取り組み成果を出す。しかし大切なことは、生き残る事ではなく、共に生き続けること。弱いものが強いものに負けることがある。その時強いものは弱いものを養う。これが「倫理」である。

「論理」と「倫理」の違いをもう一度深く考えてみたいものである。

(岩本成郎前会長談)

「大切なことは、生き残る事ではなく、共に生き続けること」今回のテーマ職業奉仕に合致した心に残る言葉でした。

寂しさから優しさが生まれ、そして思いやりが生まれる。言い換えれば寂しさから親睦・友情が生まれ、そして奉仕の理想が湧き上がると信じます。

最後に名古屋瑞穂RC近藤ガバナーの、この言葉を申し上げて、今日の研修会を終了しました。

新会員：森裕之さん

本日は天野委員長、市岡さんを始め、本当にありがとうございました。大変勉強になりました。

新会員・若手研修会と言いますが、実際には大先輩の方が遥かに数が多く、手堅く行かなければと思いつつながら市岡さんの質問に答えました。

大先輩方からは、我々からはとても出てこない貴重な意見を頂戴し、大変勉強になりました。あと何十年と経って、私がそんな言葉が言えるのかと考えたとき、少し気が遠くなる気がしますが、一歩でも近づけるように頑張りたいと思いますので宜しくお願いします。



新会員：宮澤伸光さん

本日は研修に参加させて頂きましてありがとうございました。本日で2回目の研修となります。今までこのような研修を経験したことがなかったので、興味を持って参加したわけですが、会の大先輩からいろんなお話を聞けました。

明日からまた自分の会社に入社した時、お客様も勿論ですが、特に部下との接し方について、参考になる部分もあり、また一つ勉強させてもらったというのが率直な感想です。

新会員：星野一郎さん

本日は貴重な研修の機会を設けて頂きありがとうございました。

RCはどういった団体なのかという事を学ばせて頂きながら、本質は親睦を深めることが大事だということもお話し頂きまして、大変勉強になりました。

興味深かったのは、女性会員についてどう考えるのかという話題があったことです。男だけの方が世代は関係なく、いろんな話ができるのではないかという意見はその通りだと思いました。

ロータリーについて先輩会員が日々感じられている率直な意見を伺う事ができ、非常に有意義な時間でした。

職業奉仕委員長：鶴田浩さん

市岡さん、本日は素晴らしいコーディネートをありがとうございます。

職業奉仕委員長といたしましては、深川純一さんをお招きして卓話をして頂いたことは皆さん記憶にもあると思います。その中で仰っていた職業奉仕の概念に心を打たれ、今年のはじめに深川さんをお招きしてお話しして頂きました。そんな事が切っ掛けで研修も難しい世界になっているのかなと反省して、今年度も残りの時間、皆さんと楽しくやっていきたいと思っています。

チャーターメンバー：野崎洋二さん

本日の研修会、市岡さんのリーダーシップ見事でした。新会員の皆さんは良く勉強をしていらっしゃったので感心しました。最後には厳しい朗読がありましたが、これから研修会はもう少し柔らかいお話をさせて頂いたら、さらに良いと思います。

我が名古屋瑞穂RCに大変頼もしい若い方が参加されたことを私は嬉しく思っています。名古屋瑞穂RCが皆さんの力で素晴らしいクラブに発展するよう、心から願っております。



委嘱状授与

岩田修司会長より、山口哲司さんに「地区インターアクト委員会委員」の委嘱状が送られました。



例会のご案内

- 今週の行事 4月12日(日) 春の家族会
場 所： ホテルオークラ別邸「粟田山荘」
- 次週 4月16日(木) 振替により休会
- 次々週卓話 4月23日(木)
テ マ： 有松のものづくり&まちづくり
卓 話 講 師： (有)絞染色 久野染工場
取締役 久野剛資さん